


令和7年度 こども・健康部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
こども・健康部長 土田 恵子 	●使命 こども・健康部は、安心して子どもを出産し、子どもたちが健やかに育ち、笑顔で子育てできるまちを目指して、子どもと子育てを応援する環境づくりを推進します。 また、健康づくりについての正しい知識を持ち、乳幼児から高齢者まで、すべての市民が自分らしい豊かな人生を送れるよう、心と体の健康づくりを進めます。 ●基本方針 ① 行政機関や地域とのネットワークを充実させ、結婚、妊娠期から出産、子育て期にわたり、切れ目のない支援を提供します。 ② 市全体、地域全体での外遊びを通じて、人と人、人と地域がつながる場、みんなで子どもを育て自らも育つ環境づくりを推進します。 ③ 子どもを安心して預けられる保育園・こども園の整備・管理・運営や、放課後児童対策を充実することで、働きながらも安心して子育てできる環境づくりを推進します。 ④ 市民が自分らしく豊かな人生を送ることができるよう、地域ぐるみで心と体の健康づくりを推進します。 ⑤ 岡山県や備前保健所、関係機関等と連携して感染症に係る情報を収集するとともに、市民への感染予防策の普及啓発により、感染症対策を推進します。	所 管 課	こども家庭課(公立保育園こども園)・健康づくり推進課		
		人 員	正職員	会計年度職員	合計
			117人	129人	246人
		一般会計	3,468,129 千円		
		特別会計	千円		
		計	3,468,129 千円		
		(うち人件費)	(921,457 千円)		

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)																				
1	<p>結婚から子育て期にわたる切れ目ない支援の提供</p>	<p>次世代が安心して子育てできる環境づくりを目指して、結婚支援を推進します。</p> <p>子どもの出産後に係る経済的負担感を軽減し、子どもの健やかな成長を支援するため、子育て中の世帯に経済的支援を行う。</p>	<p>住宅取得費用などの結婚に伴う費用の一部を補助する結婚新生活支援事業により経済的な理由で結婚に踏み切れない若者を支援します。また、縁結びサポーターによる相談会を実施し、結婚を希望している方やその親を支援します。</p> <table border="0"> <tr> <td>補助金交付件数</td><td>25件</td> <td>9 月末補助金交付件数</td><td>2 件</td> </tr> <tr> <td>相談会実施回数</td><td>4回</td> <td>9 月末相談会実施回数</td><td>1 回</td> </tr> <tr> <td>相談者数</td><td>20人</td> <td>相談者数</td><td>1 人</td> </tr> </table> <p>市内の販売店で育児に必要な紙おむつや粉ミルクなどの育児用品を購入することができるすくすくチャイルドサポートチケットを、月3,000円(第3子以降は月5,000円)満3歳到達月まで交付し、子育て中の世帯を経済的に支援します。</p> <table border="0"> <tr> <td>チケット交付率</td><td>100%</td> <td>9月末チケット交付率</td><td>100%</td> </tr> <tr> <td>チケット使用率</td><td>98%以上</td> <td>9月末チケット使用率</td><td>97.4%</td> </tr> </table>	補助金交付件数	25件	9 月末補助金交付件数	2 件	相談会実施回数	4回	9 月末相談会実施回数	1 回	相談者数	20人	相談者数	1 人	チケット交付率	100%	9月末チケット交付率	100%	チケット使用率	98%以上	9月末チケット使用率	97.4%
補助金交付件数	25件	9 月末補助金交付件数	2 件																				
相談会実施回数	4回	9 月末相談会実施回数	1 回																				
相談者数	20人	相談者数	1 人																				
チケット交付率	100%	9月末チケット交付率	100%																				
チケット使用率	98%以上	9月末チケット使用率	97.4%																				

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
1	<p>こども家庭センターを窓口とし、子育て中の世帯の孤立化や児童虐待等を予防するため、関係機関との状況共有会議を実施し、家庭の事情に合った支援を行います。</p> <p>ひとり親家庭の自立を支援するため、多面的な支援に努めます。</p> <p>こどもが地域と繋がりを持ちながら、様々な交流や支援を通じて、安心して過ごすことができるよう、居場所づくりを行います。</p>	<p>要保護児童対策地域協議会において、警察、児童相談所、教委等と情報を共有しながら、見守りを行います。また、その中で個別の会議を適時開催し、改善方策を協議し、状況の改善に努めます。</p> <p>代表者会議 年1回 実務者会議 年12回 個別ケース検討会議 年30回</p> <p>ヤングケアラー支援に関して、関係機関と定期的に共有会議を行い、支援体制の強化と支援の充実を図ります。</p> <p>会議の回数 年3回</p> <p>経済的自立と安定を図るため、ひとり親家庭の相談体制の充実を図り、各種支援事業を実施します。</p> <p>ひとり親相談から自立支援サービス等につながった件数 3件</p> <p>こども食堂の立ち上げ・運営を行う団体への助成を行い、安定的な実施環境を整備します。事業の実施団体への支援については、社会福祉協議会へ委託します。</p> <p>実施団体 5団体</p>	<p>9月末代表者会議 1 回 9月末実務者会議 6回 9月末個別ケース検討会議 24 回</p> <p>9月末会議の回数 1 回</p> <p>9月末件数 1 件</p> <p>9月末実施団体 7 団体</p>

重点項目		内容	成果目標	進捗状況(9 月末)	
2	地域全体での子育て環境づくりの推進	外遊びを通じて、子どもの健全な発育を促し、子育て不安の解消に努めます。また地域で外遊びを実施することにより、地域住民全体が子育てに関心を持つことで、安心して子育てができる環境づくりを推進します。	第2期みんなでつくる瀬戸内市のこどもひろば基本計画に基づき、社協への委託により、子どもたちが外遊びを楽しむ「こどもひろば」の開催支援をするとともに、地域が主体となって取り組む「こどもひろば」の開催を支援します。	9月末開催回数	60 回
			開催回数 年間155回 うち地域主体 115回 参加市民の数 6,200人 うちボランティア 300人	うち地域主体 9月末参加市民の数 うちボランティア	34 回 1,904 人 167 人

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
3 子育て環境の充実	仕事と子育てが両立できる環境を目指して、保育園・こども園・放課後児童クラブの施設整備を推進するとともに、子どもを安心して預けられる保育園・こども園を管理・運営します。	<p>保育園や認定こども園において、特に顕著となっている0～2歳児の年度途中の入園に対応できない状況を改善するため、長船地区に民間事業者を誘致し、施設整備の推進を図ります。</p> <p>その他、各保育施設や放課後児童クラブの修繕等を実施し、子どもたちが快適に過ごすことができる環境を整備します。</p> <p>年度末待機児童 10人以下</p>	<p>6月に事業者選定委員会を開催し、事業者決定しています。現在は、国の交付金申請を行っており、10月中には内示の予定です。</p> <p>順次、修繕・取替を行っています。</p> <p>9月末待機児童 0 人</p>

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
4 心と体の健康づくりの推進	<p>安心して出産・育児できるよう関係機関等の多職種と連携して、切れ目のない相談支援体制を充実強化し、子どもたちの健やかな成長と子育てを支援します。</p> <p>働き盛りの世代が受診しやすい体制整備に取り組み、各種がん検診を実施し、働き盛りの市民の健康づくりを推進します。</p> <p>がん治療に伴う外見の変化によって悩みを抱える方の心理的・経済的負担を軽減し、社会参加の促進、生活の質の向上を図ります。</p>	<p>妊娠期から子育て期において成長発達に応じた適切な相談支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時に保健師・助産師と妊婦の面談率 95%以上 ・乳児家庭全戸訪問実施率 95%以上 ・乳幼児集団健康診査受診率(乳児・1.6健・3健) 95%以上 <p>受診機会や検診の必要性を広報周知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙、市ホームページ、公式LINEなど広報活動 年5回以上 <p>個別検診や休日検診など受診しやすい体制を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん総合検診、休日・夜間に集団がん検診の実施 年4回実施 <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診無料クーポン利用率 20%以上 ・子宮頸がん検診無料クーポン利用率 8%以上 <p>医療用補整具購入助成金事業について広報周知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙、市ホームページでの広報活動 2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時に保健師・助産師と妊婦の面談率 9月末までの届出 99% ・乳児家庭全戸訪問実施率 7月末までの出生児・9月末まで訪問 95% ・乳幼児集団健康診査受診率(乳児・1.6健・3健) 9月までの健診 (乳児)92% (1.6健)95% (3健)89% <p>〈がん検診広報周知〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙、市ホームページ、LINEでの広報活動 計6回 <p>〈休日・夜間検診〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん総合検診:1回(9/8) ・夜間子宮頸がん・乳がん検診:2回(5/19、6/30) <p>〈無料クーポン利用率〉(9月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診 :集団6名、個別7名 計13名(利用率7.4%) ・子宮頸がん検診:集団2名、個別6名 計8名 (利用率4.6%) <p>〈広報周知〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページの更新実施 ・広報紙 9月号への掲載

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(9 月末)
4	<p>不安や悩みを抱える人が、かけがえのない命を大切にして、早期に相談につながり、自分らしく安心して生活できるよう、こころの健康づくりを推進します。</p> <p>健康増進や食育の重要性について普及啓発活動に取り組み、市民の健康づくり活動や意識啓発を進めます。</p>	<p>不安や悩みを抱える人への対応や支援や、正しい情報発信に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談 延利用者数 30人以上 新規利用者数 8人以上 ・こころの相談開催の広報活動や情報発信 年20回以上 ・保健師相談(面接・訪問) 延450人以上 <p>健全な食生活に関する情報を提供し、食育活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年70回以上の情報発信 ・栄養指導の実施人数 延1,700人以上 <p>愛育委員、栄養委員、健康及び食育ボランティアと協働して健康教育事業に取り組みます</p> <p>実施回数 年100回以上</p>	<p>こころの健康相談 延利用者数:17人 新規利用者数:7人 こころの相談開催の広報・活動や情報発信 10回</p> <p>保健師相談(面接+訪問) 延259人</p> <p>食に関する情報発信 計70回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報記事掲載:1回 ・広報折込 :1回 ・サブサイトでの記事更新:17回 ・公民館、市役所、店舗へのレシピ設置:14回 ・がん検診での動画放映:14回 ・特定検診での動画放映:3回 ・乳幼児健診での動画放映:20回 <p>栄養指導の実施人数 計1,263人 乳幼児 :658人 学童 :147人 成人 :458人</p> <p>愛育委員への健康教育 ・5月、9月実施 31回 栄養委員への健康教育 ・5月、7月、9月実施 19回 愛育委員、栄養委員と協働した親子クッキング教室 ・6月実施 1回 栄養委員と協働したキッズクッキング教室 ・7月、8月実施 3回</p>

				食育ボランティアへの健康教育 ・6月、7月に実施 2回 健康推進ボランティアの健康教育 ・主催事業 1回 食育ボランティアの食育事業 ・広報誌へのレシピ提供 1回 ・裳掛コミュニティー高齢者料理教室への協力 1回 ・地域住民への食育資料の配布 3回
5	感染症予防策の普及啓発による感染症対策の推進	乳幼児の定期予防接種に加え、麻しん風しん予防接種など各種予防接種の実施に速やかに取り組み、感染症対策をより一層推進します。	感染症の正しい知識を持ち、予防対策に継続して取り組めるよう、正しい知識や新しい情報を随時、提供します。 ・オリジナルチラシ、市ホームページ、広報、公式LINEでの情報発信 年6回以上 各種予防接種を積極的に推進します。 ・麻しん風しん予防接種率 95%以上	市ホームページ記事掲載回数 2回 広報紙掲載回数 5回 公式LINE配信回数 4回 計 11回 麻しん風しん予防接種率 実施期間:R7.4.1～R7.9.30 OMR1期 接種対象者:224人、接種者数:160人 接種率 71% OMR2期 接種対象者:273人、接種者数 142人 接種率 52%